

温暖化対策シンポジウム2011

～開発途上国における新メカニズムの実現可能性を探る～

我が国は、2013年以降の気候変動の次期枠組みにおいて、日本の先進的な低炭素技術等の海外展開による排出削減が適正に評価される仕組みが重要であるとし、そのための新たなメカニズムとして、「**二国間オフセット・クレジット制度**」の導入を主張しています。

本シンポジウムでは、**二国間オフセット・クレジット制度**の構築と既存メカニズムの改善について解説するとともに、環境省が実施している情報普及や知見獲得に関する活動・プログラムの紹介を行います。また、平成22年度に実施した新メカニズム実現可能性調査及びCDM実現可能性調査の結果について、実施事業者から報告を行います。加えて、新メカニズムの制度設計に向けた課題やその克服方法を議論するため、専門家とのパネルディスカッションを行います。

参加費無料（事前にお申込ください）

《東京会場》

日時 2011年9月21日(水)
13:00～17:00 (12:00 受付開始)
会場 砂防会館別館 シェーンバッハサポール
1階 淀・信濃
東京都千代田区平河町2-7-5
定員 500名

《大阪会場》

日時 2011年9月22日(木)
13:00～16:30 (12:00 受付開始)
会場 大阪歴史博物館
4階 講堂
大阪市中央区大手前4-1-32
定員 200名

東京会場アクセス



大阪会場アクセス



●東京メトロ「永田町駅」(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口より徒歩1分。

●大阪市営地下鉄「谷町四丁目駅」(谷町線・中央線)9番出口より徒歩5分

ご来場には公共交通機関をご利用ください



主催 : 環境省、(公財)地球環境センター(GEC)
後援(大阪会場) : 大阪府、大阪市 (予定)



東京会場 プログラム

9月21日(水) 13:00~17:00 (12:00 受付開始)

新メカニズムに関する国際交渉の動向と日本の提案

環境省市場メカニズム室長 上田康治

新メカニズムに関する情報普及促進:

新メカニズム情報プラットフォームを通じて

(社)海外環境協力センター 企画部次長 加藤真

新メカニズム・CDM 実現可能性調査の実施:

平成 23 年度採択案件について

(公財)地球環境センター(GEC)事業部気候変動対策課
総括主任 元田智也

2010 年度 CDM 実現可能性調査報告

九州電力(株)

「中国・浙江省における染色工場の高効率テンター普及プログラム CDM 実現可能性調査」

2010 年度新メカニズム実現可能性調査報告

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券(株)

「ラオス・交通 NAMA 実現可能性調査」

パシフィックコンサルタンツ(株)

「タイ・廃棄物及び廃水管理部門の総合的 NAMA 実現可能性調査」

(コメンテーター)

- ・平石尹彦((財)地球環境戦略研究機関 理事)
- ・明日香壽川(東北大学東北アジア研究センター 教授)
- ・加藤 真((社)海外環境協力センター 企画部次長)

ディスカッション

(敬称略)

大阪会場 プログラム

9月22日(木) 13:00~16:30 (12:00 受付開始)

新メカニズムに関する国際交渉の動向と日本の提案

環境省市場メカニズム室 国際企画官 水野勇史

新メカニズムに関する情報普及促進:

新メカニズム情報プラットフォームを通じて

(社)海外環境協力センター 企画部次長 加藤真

新メカニズム・CDM 実現可能性調査の実施:

平成 23 年度採択案件について

(公財)地球環境センター(GEC)事業部気候変動対策課
総括主任 元田智也

2010 年度 CDM 実現可能性調査報告

(一財)日本気象協会

「中国・山東省における路線バスへのアイドリングストップ装置取付プログラム CDM 実現可能性調査」

(株)市川環境エンジニアリング

「ベトナム・生活廃棄物の埋立処分回避プログラム CDM 実現可能性調査」

2010 年度新メカニズム実現可能性調査報告

清水建設(株)

「インドネシア・泥炭管理 NAMA 実現可能性調査」

(コメンテーター)

- ・平石尹彦((財)地球環境戦略研究機関 理事)
- ・島田幸司(立命館大学経済学部 教授)
- ・加藤 真((社)海外環境協力センター 企画部次長)

ディスカッション

(敬称略)

■参加申込方法

参加希望会場、氏名、所属団体名、連絡先(電話番号、Eメールアドレスなど)をご記入の上、下記申込先まで(ホームページから、もしくはEメール、FAXにて)お申し込みください。尚、参加証・登録証は発行しませんので、あらかじめご了承ください。各会場とも、定員になり次第、受付を終了させていただきます。

申込・問合せ先: (公財)地球環境センター「温暖化対策シンポジウム」係 (申込締切:9月16日(金))

ホームページ: <http://gec.jp/jp> Eメール: gwsympo@gec.jp TEL: 06-6915-4122 FAX: 06-6915-0181

※本シンポジウムでは、資源節約のため、当日の講演内容資料(印刷物)の配布は行いませんのでご了承ください。

講演内容資料は、シンポジウム開催までに上記ホームページに掲載しますので、そちらをご利用下さい。

※申込まいただいた際に収集した個人情報、本シンポジウムに関する事務連絡及び翌年度の案内送付にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

温暖化対策シンポジウム 2011 参加申込書(FAX 送信用)

FAX: 06-6915-0181

○ 参加希望会場 : 東京 大阪

○ 氏名(ふりがな): _____ (_____)

○ 所属団体、部署 : _____

○ 連絡先 : _____

TEL FAX Eメール